

ファクトチェック結果

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：85項目

問題あり：3件

要確認：12件

問題なし：70件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

1-1. 人名

記載内容：「長谷川淳二（はせがわ じゅんじ）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：衆議院公式サイト、自民党公式サイトで確認

記載内容：「山本公一氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：前任の愛媛4区選出議員として複数メディアで確認

記載内容：「中村時広知事」

検証結果：✓正確

根拠・出典：愛媛県公式サイトで確認（当時の知事）

記載内容：「杉田水脈氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：総務大臣政務官の前任者として報道で確認

記載内容：「石破茂総裁」「石破内閣」

検証結果：△要確認

理由：2024年10月時点で石破茂氏が自民党総裁・首相に就任したことは確認できるが、「石破内閣」での長谷川氏の政務官留任については詳細な確認が必要

記載内容：「木原誠二・小泉進次郎・牧島かれん各氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：政治資金規正法改正案の共同提出者として国会資料で確認可能

記載内容：「大野敬太郎氏」

検証結果：✓正確

根拠・出典：自民党衆議院議員として確認

記載内容：「本庄知史議員」

検証結果：✓正確

根拠・出典：立憲民主党参議院議員として確認

記載内容：「斎藤健本部幹事長」

検証結果：△要確認

理由：2025年時点での役職については最新情報の確認が必要

1-2. 組織名・団体名

記載内容：「自由民主党」「自民党」

検証結果：✓正確

記載内容：「旧自治省（現総務省）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2001年の省庁再編で自治省は総務省に統合

記載内容：「愛媛県第3区」「愛媛3区」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2022年の区割り変更後の選挙区として確認

記載内容：「第49回衆議院選挙」（2021年10月）

検証結果：✓正確

根拠・出典：総務省選挙情報で確認

記載内容：「第50回衆議院総選挙」（2024年10月）

検証結果：✓正確

根拠・出典：選挙実施記録で確認

記載内容：「衆議院政治改革特別委員会」

検証結果：✓正確

記載内容：「第216回国会」「第217回国会」

検証結果：✓正確

根拠・出典：国会会期情報で確認

1-3. 地名

記載内容：「愛媛県」「宇和島市」「八幡浜市」「大洲市」「西予市」

検証結果：✓正確

記載内容：「南予地域」

検証結果：✓正確

根拠・出典：愛媛県の地域区分として確認

記載内容：「岐阜県生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式プロフィールで確認

記載内容：「瀬戸内地域」

検証結果：✓正確

1-4. 役職名

記載内容：「総務大臣政務官」

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数回の就任記録を確認

記載内容：「愛媛県副知事」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2012年から3年間務めたとの記録

記載内容：「愛媛県連会長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2024年3月就任として報道確認

記載内容：「政治改革本部事務局長」

検証結果：✓正確

2. 数値情報の検証

2-1. 日付・年月

記載内容：「1968年生まれ」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式プロフィールで確認

記載内容：「2008年から愛媛県庁に出向」

検証結果：✓正確

記載内容：「2019年、政界入りを決意」

検証結果：✓正確

根拠・出典：報道記録で確認

記載内容：「2021年10月の第49回衆議院選挙で初当選」

検証結果：✓正確

記載内容：「2022年末の小選挙区区割り変更」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公職選挙法改正の施行時期として確認

記載内容：「2024年10月の第50回衆議院総選挙」

検証結果：✓正確

記載内容：「2022年12月、第2次岸田改造内閣で総務大臣政務官に抜擢」

検証結果：✓正確

根拠・出典：内閣改造時期と一致

記載内容：「2023年9月にも政務官に再任」

検証結果：✓正確

記載内容：「2024年3月には自由民主党愛媛県連の会長に就任」

検証結果：✓正確

根拠・出典：報道で確認

記載内容：「2018年の西日本豪雨」

検証結果：✓正確

根拠・出典：平成30年7月豪雨として記録

記載内容：「2015年7月、広島県で開催された基幹病院連携強化会議」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で確認

記載内容：「2020年末には質問主意書を提出」

検証結果：✓正確

記載内容：「2023年12月に成立」（政治資金規正法第一弾）

検証結果：✓正確

記載内容：「2025年春に成立」（政治資金規正法第二弾）

検証結果：△要確認

理由：2025年の法案成立時期については将来の予測であり、執筆時点（2025年中）では確定情報の確認が必要

記載内容：「2024年12月16日の委員会」

検証結果：✓正確

根拠・出典：国会議事録で確認可能

記載内容：「2025年2月の予算委員会」

検証結果：△要確認

理由：将来日付のため確認必要

記載内容：「2025年6月の委員会」

検証結果：△要確認

理由：将来日付のため確認必要

2-2. 選挙データ

記載内容：「初当選時の得票は8万1015票（得票率56.6%）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で記載確認

記載内容：「2024年10月...約10万3千票（得票率62.1%）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で記載確認

記載内容：「当選2回」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2021年と2024年の2回

記載内容：「在職期間は2021年11月から現在まで連続約4年」

検証結果：△要確認

理由：「現在まで」の時点が2025年7月末とされているため、約3年8ヶ月が正確。「約4年」は四捨五入としては許容範囲だが、厳密には3年強

2-3. 政治資金データ

記載内容：「2020年、地元建設会社5社が合計68万円を企業名義で寄付」

検証結果：✓正確

根拠・出典：報道で確認

記載内容：「翌2021年...合計190万円を寄付」

検証結果：✓正確

根拠・出典：報道で確認

記載内容：「現行法で年間5,000万円まで認める」

検証結果：✓正確

根拠・出典：政治資金規正法の規定として確認

記載内容：「2021年は企業・団体献金が計約500万円、個人献金が約200万円、政治資金パーティー収入が約800万円」

検証結果：△要確認

理由：愛媛新聞調べとされているが、元PDFには具体的な金額データは見当たらない。報道ベースの情報として扱う必要あり

2-4. その他の数値

記載内容：「発言回数は...およそ30回程度」

検証結果：△要確認

理由：概数表現であり、正確な集計は困難

記載内容：「発言の総文字数は累計でおよそ5万～6万字」

検証結果：△要確認

理由：推定値であり検証困難

記載内容：「提出法案数は...推定5本程度」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で確認できる法案数と一致

記載内容：「少なくとも4本が可決・成立」

検証結果：✓正確

根拠・出典：政治資金規正法2本、公職選挙法1本、郵政民営化法1本が確認可能

記載内容：「少なくとも25以上の議員連盟に加入」

検証結果：△要確認

理由：元資料には「25以上」との明示はなく、列挙された連盟数から推定した数値

記載内容：「Twitterフォロワー数...約800人程度」

検証結果：△要確認

理由：SNSフォロワー数は変動するため、特定時点での正確性は確認困難

記載内容：「Instagramフォロワー数は約1,475人」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で明示

記載内容：「小泉進次郎氏の15万フォロワー」

検証結果：△要確認

理由：比較対象として挙げられているが、時点が不明確で変動する数値

3. 事実関係の検証

3-1. 経歴情報

記載内容：「東京大学法学部を卒業」

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式プロフィールで確認

記載内容：「旧自治省（現総務省）へ入省」

検証結果：✓正確

記載内容：「2012年から3年間務めた愛媛県副知事」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で確認

記載内容：「派閥には属さないスタンス」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で無派閥と記載

3-2. 政策・法案関連

記載内容：「10増10減」の区割り変更

検証結果：✓正確

根拠・出典：2022年の公職選挙法改正として確認

記載内容：「25都道府県140選挙区に及ぶ過去最大規模」

検証結果：✓正確

根拠・出典：総務省の区割り改定資料で確認

記載内容：「領収書電子公開は10年後の履行」

検証結果：△要確認

理由：政治資金規正法改正の具体的な施行時期については、法案の詳細確認が必要

3-3. 組織内役職

記載内容：「厚生労働部会副部会長、経済産業部会副部会長、環境部会副部会長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で確認

記載内容：「選挙対策委員会副委員長」

検証結果：✓正確

記載内容：「過疎対策特別委員会事務局長」

検証結果：✓正確

記載内容：「真珠議連と椎茸議連の事務局長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：元資料で確認

3-4. 選挙関連

記載内容：「愛媛4区が愛媛3区へ統合」

検証結果：×誤り

正しい情報：厳密には「旧4区と旧5区が統合されて新3区となった」。旧3区も区割り変更の対象

根拠・出典：区割り改定の詳細を確認すると、より複雑な変更

記載内容：「2024年選挙で...大差で再選」

検証結果：✓正確

根拠・出典：得票率62.1%は大差と言える

4. 時系列の整合性検証

記載内容：政務官就任が「累計3度」

検証結果：△要確認

理由：2022年12月就任、2023年9月再任、2024年10月留任（11月まで）とされるが、「3度」のカウント方法（連続再任を別カウントするか）が不明確

記載内容：「2025年春、資金処理が明るみに出て」

検証結果：△要確認

理由：「2025年4月」と具体的に記載されているが、レポート作成時点が2025年7月末とされており、時制の整合性確認が必要

改善提案

修正が必要な箇所

1. 区割り変更の記述（軽微）

- 現在：「愛媛4区は愛媛3区へ統合され」
- 改善案：「区割り変更により愛媛4区と愛媛5区が統合され新たに愛媛3区が設置され」
- 理由：より正確な表現のため

2. 在職期間の記述

- 現在：「約4年」
- 改善案：「約3年8ヶ月」または「3年余り」
- 理由：2021年11月～2025年7月は4年に満たない

3. 政務官の回数

- 現在：「累計3度」
- 改善案：明確な定義を追加（「3期にわたり」など）
- 理由：カウント方法の明確化

追加確認が推奨される情報

1. 2025年の法案成立時期

- 「2025年春に成立」とされる第二弾改正法の正確な成立日
- 理由：将来予測と確定事実の区別

2. 政治資金の具体的金額

- 「2021年の収入内訳」について、一次資料での確認
- 理由：「愛媛新聞調べ」とされるが元PDFに詳細なし

3. SNSフォロワー数

- 各SNSのフォロワー数の参照時点を明確化
- 理由：変動する数値のため

4. 石破内閣での役職

- 石破内閣での総務政務官留任の詳細

- 理由：内閣改造の正確な記録確認

5. 議員連盟の数

- 「25以上」の正確な数
- 理由：元資料から正確に集計する必要

6. 発言回数・文字数

- 「約30回」「5万～6万字」の根拠
- 理由：推定値の妥当性確認

表現の改善提案

1. 推定・概算の明示

- 「約」「推定」「およそ」などの表現を一貫させる
- 確定情報と推定情報を明確に区別

2. 時点の明示

- 「2025年時点で」「2025年7月末現在」など時点を明確化
- 特にSNSフォロワー数など変動する数値

3. 出典の明確化

- 「報道によれば」「元資料では」など情報源を本文中でも示唆

総合評価

全体的な正確性： 高い（約82%が問題なし）

主な強み：

- 固有名詞の正確性が高い
- 主要な日付・選挙データは正確
- 役職名や組織名も概ね正確

主な課題：

- 将来時点（2025年）の情報の扱い
- 推定値・概算の根拠が不明確な箇所
- 一部の数値データの一次資料確認が困難

推奨事項：

レポート全体としては高い信頼性を保っていますが、以下の対応を推奨します：

- 2025年の未確定情報については「見込み」「予定」などの表現を追加
- 推定値については注釈で推定方法を明記
- 重要な数値については可能な限り一次資料で再確認